

令和6年度観光2次交通結節点機能強化事業（北谷町） 報告書（概要版）



令和8年3月
沖縄県

1. 事業概要	P.3
2. 事業効果	P.10
3. 本事業の課題	P.19
4. 北谷ゲートウェイの利用実績	P.23

1. 事業概要

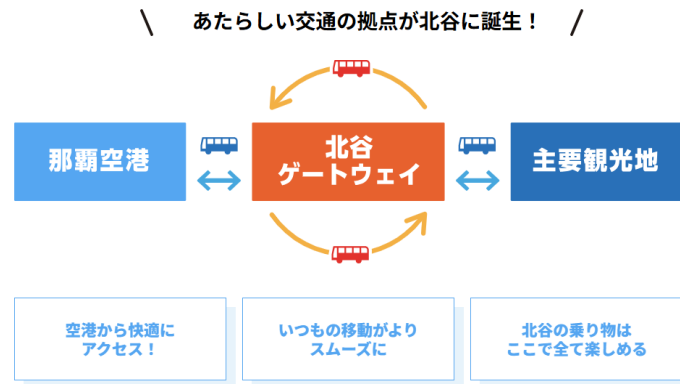
(1) 背景・目的

- ◆ 沖縄観光における交通手段は、レンタカーが主流となっているが、レンタカーは自由に移動したいという観光ニーズを満たす一方、ペーパードライバーなど運転に不慣れな国内観光客や交通ルールの異なる外国人観光客の利用などにより、交通事故の発生やマナー違反などの問題が顕在化している。
- ◆ また、インバウンドの増加や高齢化等により、今後は、運転免許を持たない観光が増加していくことが見込まれる。
- ◆ こうしたことから、多様な交通手段が選択でき、誰もが快適に沖縄観光を楽しめるよう観光2次交通の機能強化を図る必要がある。
- ◆ そのため、沖縄県では、「第6次沖縄県観光振興基本計画（令和4年7月）」及び「沖縄県地域公共交通計画（令和6年5月）」において、主要な観光拠点である北谷町を観光2次交通結節点として位置付けている。
- ◆ 本事業では、観光2次交通結節点「北谷ゲートウェイ」を実証的に設置し、ターミナルとしての運用を行うとともに、那覇空港からの直行バスや美浜エリア周遊バスの運行等を通じて、観光客の移動利便性の向上を図った。
- ◆ 実証期間：令和6年7月25日～令和8年3月31日

(2) 期待される効果

本実証事業では以下の効果を期待し、実施した。

- ① シームレスかつ多様な交通手段を確保することによる **観光客の移動利便性の向上**
- ② 見知らぬ土地で自ら運転しなくても安心して移動できる **公共交通の利用促進**
- ③ 観光拠点エリア間の移動円滑化による **周遊性の拡大・観光消費額の向上**
- ④ 公共交通の利用促進による **那覇空港の渋滞緩和**



(3) 実証事業の内容

1) 観光2次交通結節点「北谷ゲートウェイ」の設置・運営

ターミナル機能（令和8年3月時点）

名称
空港直行バス／路線バスのりば（①）
無料周遊バスのりば（②）
バスおりば／ツアーバス／定期観光バス／送迎バス／身障者団体のりば（③）
貸切バス乗降場／駐車場（15台）
タクシーのりば（1台）
シェアサイクル（6台）
タイムズカーシェア（1台）
トヨタカーシェア（1台）
パーク＆ライド駐車場（10台）
売店 ※営業時間 10：00～17：30



乗り入れている路線バス（令和8年3月時点）

系統／名称	運行会社	運行区間	便数
TK05北谷直行シャトルバス	東京バス	那覇空港－国際通り－北谷ゲートウェイ	12便／日
路線バス43系統	沖縄バス	豊見城営業所－那覇BT－パルコシティ－北谷ゲートウェイ	1～5便／日
路線バス143系統	沖縄バス	那覇空港－那覇BT－パルコシティ－北谷ゲートウェイ	12～15便／日
空港リムジンバス（Aエリア）	沖縄バス	那覇空港－那覇BT－宜野湾エリアホテル－北谷エリアホテル－北谷ゲートウェイ	3～6便／日
北谷ライナー	カリ－観光	那覇空港－とまりん－宜野湾エリアホテル－北谷ゲートウェイ	5便／日
北谷アドベンチャー ハイウェイバス ※沖縄県実証	琉球バス 沖縄バス ※共同運行	北谷ゲートウェイ－ジャングリア沖縄－記念公園前	2便／日

2) 那覇空港からの直行バス運行

那覇空港から北谷ゲートウェイまで観光客がスムーズに移動できるよう、令和6年7月25日から令和7年2月28日の期間、沖縄県の実証運行として那覇空港からの直行バスを運行した。（現在は民間バス事業者により自走化）

3) 美浜エリア無料周遊バスの運行

直行バス等で北谷ゲートウェイを訪れた観光客が美浜エリア内のホテルや商業施設へ移動できるよう、美浜エリア内を巡回する無料周遊バスを運行した。

令和6年度は試行的に様々な形態（土日祝限定運行、ミハマシャトルカートによる運行等）で運行したが、令和7年度は多頻度運行による利用者増を目指すため、マイクロバス・ハイヤー車両にて毎日28便を運行した。

4) 北部方面への直行バスの運行

北谷ゲートウェイを拠点とした観光客の移動利便性を向上させることを目的に、北谷ゲートウェイから人気観光地である「沖縄美ら海水族館」、令和7年7月25日に開業したテーマパーク「ジャングリア沖縄」を結ぶ直行バス（通称：北谷アドベンチャーハイウェイバス）を、令和7年9月1日から1～2往復／日（※繁忙期は2往復）実証運行を開始した。



那覇空港－北谷直行バスのルート



無料周遊バスのルート

北谷ゲートウェイ	美浜エリア	JUNGGLIA OKINAWA	沖縄美ら海水族館 (海洋博公園)
9.1月 - 9.26日 1日 2往復	9.27日 - 12.27日 1日 1往復	12.28日 - 1.3日 1日 2往復	1.4日 - 3.31日 1日 1往復

美浜エリア対象ホテルに宿泊のお客様は、運賃が50%OFF

運賃
宿泊者割引: 大人 1,200円 / 小人 600円
一般: 大人 2,400円 / 小人 1,200円
障がい者割引: 大人 1,200円 / 小人 600円

※小児料金: 3歳から12歳未満(小児料金)
※幼児料金(3歳未満)は無料。ただし、座席を幼児だけでご利用の場合は小児料金が必要です。
※障がい者割引は、事前に予約し、乗車時に障がい者手帳の提示が必要です。
※乗車時に障がい者手帳の提示が必要です。

ご予約はこちら

北谷ゲートウェイ

北部方面への直行バスチラシ

5) 北谷ゲートウェイ発着旅行商品の造成・販売

美浜エリアに滞在する方へ多様な移動手段を提供する一環として、北谷ゲートウェイ発着の旅行商品（バスツアー）を造成、販売した。

①北谷ゲートウェイ発着バスツアー

北谷ゲートウェイ発着バスツアーを**令和6年度に2回、令和7年度に7回、計6種類のツアーを催行し、計204名が参加**した。

ツアー名	催行日	参加者数	内容
うるま市日帰りモニターバスツアー (FAMツアー)	令和7年2月15日（土）	44名	・うるま市観光闘牛鑑賞 ・うるマルシェ（自由行動）
うるま市日帰りモニターバスツアー (一般モニターツアー)	令和7年3月22日（土）	12名	・うるま市観光闘牛鑑賞 ・ANAクラウンプラザリゾート沖縄うるまヒルズ（昼食） ・CAVE OKINAWA見学 ・うるマルシェ（自由行動）
現代版組踊『肝高の阿麻和利』鑑賞と世界遺産勝連城跡を巡るツアー	令和7年9月6日（土） 令和7年9月7日（日）	28名	・『肝高の阿麻和利』鑑賞 ・海中茶屋（昼食） ・世界遺産 勝連城跡見学（ガイド付き）
第70回沖縄全島エイサーまつりの熱気をスタンド席から体感！	令和7年9月13日（土） 令和7年9月14日（日）	39名	・第70回全島エイサーまつり鑑賞（スタンドS席）
沖縄国際洋蘭博覧会・沖縄美ら海水族館 今帰仁グスク桜まつりを一日で巡るよくばりツアー	令和8年1月31日（土） 令和8年2月1日（日）	61名	・沖縄国際洋蘭博覧会见学（フラワーガイド付き） ・沖縄美ら海水族館見学（バックヤード見学付き） ・今帰仁グスク桜まつり（自由行動） 
やちむんの里ガイド付き散策と陶芸体験バスツアー	令和8年3月14日（土）	20名	・グランドメルキュール沖縄残波岬リゾート（昼食） ・やちむんの里（ガイド解説付き） ・陶芸工房ていーだ（手びねり体験付き）

全6ツアーの参加者数 **204名**

②ドラゴンズライナー

令和7年2月および令和8年2月の中日ドラゴンズ春季キャンプ開催にあわせて、1軍キャンプ地の北谷（Agreスタジアム）と2軍キャンプ地の読谷（オキハム読谷平和の森球場）を結ぶドラゴンズライナーを4往復/日運行した。

令和7年2月は10日間で335名（33.5名/日）の利用となったが、球団による周知など広報を強化した結果、令和8年2月は19日間で847名（44.6名/日）の利用があった。

令和8年2月のドラゴンズライナー利用実績

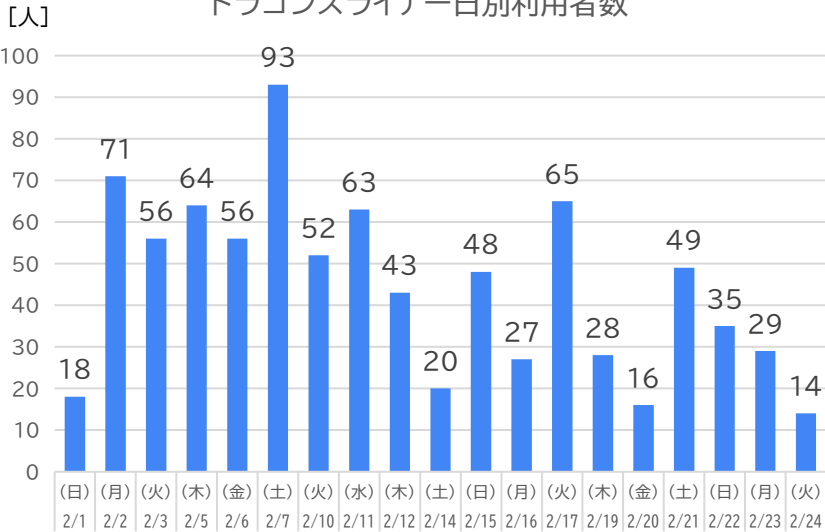
		北谷発		読谷発		北谷宿泊者	その他	合計
		北谷宿泊者 (運賃:1,000円)	その他 (運賃:1,500円)	北谷宿泊者 (運賃:1,000円)	その他 (運賃:1,500円)			
2/1	(日)	9	1	8	0	17	1	18
2/2	(月)	38	4	24	5	62	9	71
2/3	(火)	28	3	23	2	51	5	56
2/5	(木)	26	7	20	11	46	18	64
2/6	(金)	27	4	23	2	50	6	56
2/7	(土)	45	7	39	2	84	9	93
2/10	(火)	16	10	18	8	34	18	52
2/11	(水)	29	3	29	2	58	5	63
2/12	(木)	17	4	17	5	34	9	43
2/14	(土)	9	3	5	3	14	6	20
2/15	(日)	19	2	17	10	36	12	48
2/16	(月)	10	2	9	6	19	8	27
2/17	(火)	33	1	29	2	62	3	65
2/19	(木)	11	2	11	4	22	6	28
2/20	(金)	4	4	3	5	7	9	16
2/21	(土)	14	4	19	12	33	16	49
2/22	(日)	9	8	5	13	14	21	35
2/23	(月)	10	1	17	1	27	2	29
2/24	(火)	10	0	4	0	14	0	14
計		364	70	320	93	684	163	847

[人]

ドラゴンズライナー方面別の乗車割合



ドラゴンズライナー日別利用者数



6) レンタカー連携プランの造成・販売

那覇空港周辺道路の混雑緩和を目的に、那覇空港から対象の路線バス（東京バスTK05、沖縄バス空港リムジンバス、沖縄バス43/143系統、カリー観光北谷ライナー）を利用して北谷ゲートウェイまで来た方を対象に、オリックスレンタカー北谷フィッシャリーナ店およびトヨタレンタカー北谷店の2店舗と連携し、割引プランを販売した。

販売を開始した令和7年9月から令和8年3月末までで53件の利用があった。

期間限定 >>> 2025年9月～2026年2月

バス利用で 北谷・美浜の レンタカーがお得



バス利用




車内で「バス乗車証明書」を人数分受領

対象バス

- 東京J(CTX05)
- 沖縄バス空港リムジンバス
- 沖縄バス43/143系統路線バス
- カリー観光北谷ライナー

レンタカーをお得に利用!

バス乗車代金相当分を割引!

**レンタカー1台の利用料金から
最大3,000円割引**

1名あたり 大人1,000円(子ども500円)割引、(例)大人2名、子ども2名利用で3,000円割引

レンタカーご予約の店舗に「バス乗車証明書」を人数分お渡しください

●オリックスレンタカー
北谷フィッシャリーナ店



●トヨタレンタカー
北谷店



ご予約はこちら!



本キャンペーンは県外観光客対象です(沖縄在住者はご利用できません)。
●那覇空港や那覇中心部から北谷ゲートウェイ・美浜エリア行きの対象バスをご利用ください。●対象のレンタカー事業者発着に限り(乗り捨ては対象外)。●本キャンペーンは予告なく終了する場合がございます。

沖縄県 北谷ゲートウェイ Okinawa Prefecture, Chatan Gateway

TOYOTA Rent a Car トヨタレンタカー北谷店限定 2025年9月

北谷ゲートウェイプラン

北谷ゲートウェイ・美浜エリア行きの対象バスへ乗車
バス内で受領した搭乗証明書と引き換えて

最大 3,000 円割引!

レンタカー基本料金から値引きいたします(上限¥3,000)
ご利用の際、店頭スタッフに【バス搭乗証明書】をお渡しください。
※車内で「バス乗車証明書」を人数分受領ください

例: 大人×2名+子ども×2名¥=¥3,000 利用可 例: 大人4名=¥4,000 不可 → ¥3,000 利用可

レンタカー割引 トヨタレンタカー北谷店

・レンタカー割引 (1枚あたり、大人¥1,000/子ども¥500 割引) 未上限¥3,000

北谷ゲートウェイ → トヨタレンタカー北谷店(徒歩・タクシー移動)

・タクシー代 キャッシュ/バツク(上限¥1,000/1台) ※レシート又は領収書が必要です。

トヨタレンタカー北谷店 住所:北谷町字宮城1-37 ☎098-926-0100 / 8:00-19:00
【予約制】ご予約の際は、北谷ゲートウェイプランを利用とスタッフへお伝えください。

那覇空港 >>> 北谷ゲートウェイ

バス利用で 最大 3,000 円 割

北谷
フィッシャリーナ店
発着限定

価格例: SAクラス日帰り 6,600円から
対象期間: 2026年1月5日～2026年3月31日 ご出発日まで

那覇空港から北谷ゲートウェイバスを利用してお得にレンタカーを利用しよう!! 本プラン料金からさらに最大3000円割引でレンタカーをご利用いただけます。※割引は大人1000円、子ども500円で上限3000円の割引となります。※本プランで割引を受けるには、人数分のバス乗車証明書の提出が必須条件となります。

7) 北谷ゲートウェイの周知広報

ホテルや観光商業施設へのチラシ配布以外に、令和6年7月よりGoogleリスティング広告による北谷ゲートウェイのWEB広告を開始した。また、各種SNSも運用を開始し、観光客との接点を増やす取組を行ってきた。令和7年度には周知広報の強化を図ることを目的に、インバウンド向けGoogleリスティング広告、SNS広告（Meta広告）、インフルエンサーを活用した発信を新規取組として追加した結果、現在では多くの観光客が情報を収集する媒体として機能しており、公共交通の活用促進等、観光客の行動変容にも寄与している。

<北谷ゲートウェイ関連の周知広報 実績概要>

ツール	確認項目	実施結果			備考
		令和6年度	令和7年度 (～2月)	合計	
WEBサイト	延べ表示回数	約14万回 (520回/日)	約124万回 (3,713回/日)	約138万回 (2,289回/日)	・ Googleアナリティクスの数値を引用。
	ユニークユーザー数	約4.7万人 (175人/日)	約24万人 (719人/日)	約28.7万回 (476人/日)	・ Googleアナリティクスの数値を引用。
各種SNS	閲覧回数	約10,400回 (69回/日)	約366万回 (10,958回/日)	約367万回 (7,567回/日)	・ Instagramの閲覧回数。 ・ 令和7年度は直近90日の閲覧数（約100万回）からの推計。
	フォロワー数	380人	3,416人 ※R8年3月時点の累計	3,416人	・ X、Facebook、Instagramの合計フォロワー数。
リーフレット	配布枚数	約3,000枚	約6,700枚	約9,700枚	・ ラミネートしたものをフロントへ設置するなどの対応が多かったため、ホテルへの大量配布依頼は実施していない。 ・ 令和7年度は配布エリアを全県に拡大し、64ホテル＋7施設への配布を実施した。
WEB掲載	リンク掲載数	9か所	421か所 ※R8年3月時点の累計	421か所	・ Googleサーチコンソールの「外部リンクの総数」を引用。
インフルエンサーによる発信	アカウント数	(未実施)	6アカウント	6アカウント	・ 令和7年度の新規取組として実施した。 ・ 台湾2名、韓国1名、日本3名の計6アカウント。 ・ いいね数、閲覧回数は6アカウントの合計値。
	いいね数	(未実施)	4,446いいね	4,446いいね	
	閲覧回数	(未実施)	552,134回	552,134回	

2. 事業効果

(1) バス路線新設・移行による利便性向上

1) 那覇・空港－北谷ゲートウェイ路線

①那覇・空港－北谷ゲートウェイ間の路線数増加

- 北谷ゲートウェイの開所と併せて、令和6年7月25日より沖縄県による「空港北谷ノンストップバス」、東京バスによる「北谷直行シャトルバス（以下、TK05）」の2路線が那覇・空港－北谷ゲートウェイ間を結ぶ実証運行を開始。
- また、同日より沖縄バスが既存の「路線バス43系統」の起終点を北谷町役場から北谷ゲートウェイへ移行したうえで乗り入れを開始。
- 令和6年12月21日より、東京バス運行の「北谷直行シャトルバス」が定期路線化（道路運送法21条による実証運行から道路運送法4条による定期路線としての運行へ移行）するとともに、令和7年1月19日より、那覇空港と北谷ゲートウェイを結ぶ沖縄バス運行の「路線バス143系統」が新設された。
- 加えて、令和7年4月1日より沖縄バス運行の「空港リムジンバス（Aエリア）」が北谷ゲートウェイへ乗り入れを開始し、令和7年7月1日にはカーリー観光運行の「北谷ライナー」も北谷ゲートウェイへの乗り入れを開始した。
- これらを含め、那覇・空港と北谷町美浜エリアを結ぶバスは、実証開始前の13便／日から**最大で39便／日**へ増加し、令和8年3月時点で**3社5路線**の民間バス事業者が乗り入れている。

令和6年7月 （北谷ゲートウェイ設置前）

那覇・空港と美浜エリアを結ぶバス
13便／日

【既存路線】

- ・ 空港リムジンバス（沖縄バス）：8便／日
- ・ らくらくバス（カーリー観光）：5便／日



令和8年3月時点

那覇・空港と美浜エリアを結ぶバス
39便／日

【既存路線】

- ・ 空港リムジンバス（沖縄バス）：4便／日
※令和7年4月1日より北谷ゲートウェイへの乗り入れ開始
- ・ らくらくバス（カーリー観光）：5便／日
※令和7年4月1日より北谷ゲートウェイへの乗り入れ開始

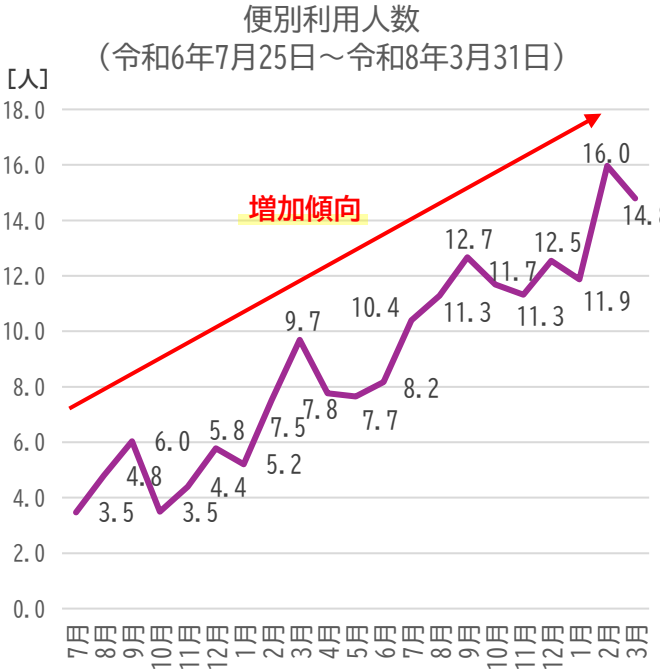
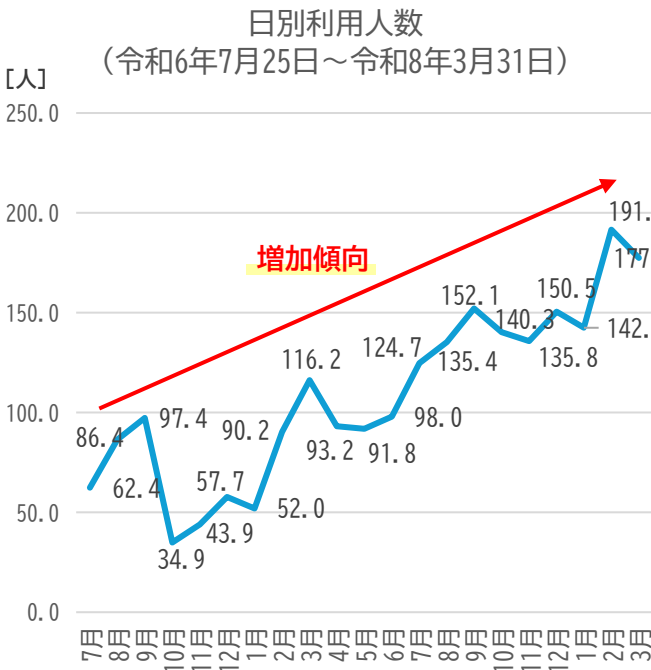
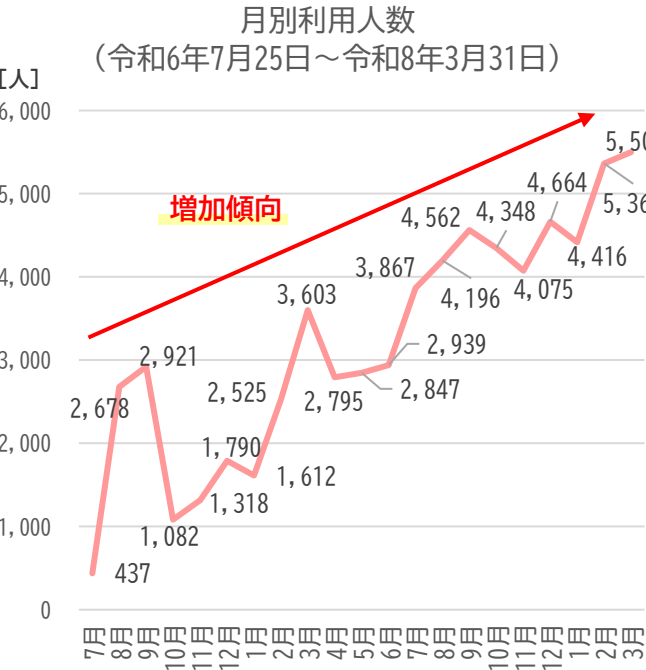
【新設・移行路線】

- ・ TK05（東京バス）：12便／日
- ・ 43系統（沖縄バス）：5便／日
- ・ 143系統（沖縄バス）：13便／日

②那覇・空港－北谷ゲートウェイ間の利用者数増加（東京バスTK05の例）

- 令和6年7月25日の北谷ゲートウェイ開所以降、北谷ゲートウェイの利用者数は増加傾向にある。
- 実証開始時から那覇・空港－北谷ゲートウェイ間を運行している「東京バスTK05」の便別利用人数を例にみると、**運行開始当初は1便あたり3.5～6.0人ほどだった利用者数が直近では1便あたり16.0名**となり、**月別利用人数も令和8年2月には5,000人を突破**するなど増加していることが分かる。※期間中に運行便数に変更となっていることから、通期での比較は便別利用人数での比較が適切である。 [名]

	令和6年						令和7年												令和8年		
月	7月 (25日～)	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
空港・国際通り発	278	1,416	1,465	412	530	760	692	1,001	1,617	1,258	1,160	1,208	1,702	1,766	1,756	1,818	1,854	2,012	1,975	2,272	2,489
北谷ゲートウェイ発	159	1,262	1,456	670	788	1,030	920	1,524	1,986	1,537	1,687	1,731	2,165	2,430	2,806	2,530	2,221	2,652	2,441	3,092	3,011
合計	437	2,678	2,921	1,082	1,318	1,790	1,612	2,525	3,603	2,795	2,847	2,939	3,867	4,196	4,562	4,348	4,075	4,664	4,416	5,364	5,500
日平均	62.4	86.4	97.4	34.9	43.9	57.7	52.0	90.2	116.2	93.2	91.8	98.0	124.7	135.4	152.1	140.3	135.8	150.5	142.5	191.6	177.4
便平均	3.5	4.8	6.0	3.5	4.4	5.8	5.2	7.5	9.7	7.8	7.7	8.2	10.4	11.3	12.7	11.7	11.3	12.5	11.9	16.0	14.8



2) 北部（ジャングリア沖縄、沖縄美ら海水族館）路線 1/2

- 令和7年9月1日より、美浜エリアを拠点とした公共交通の観光利便性向上を目的として、北谷ゲートウェイ発ジャングリア沖縄および沖縄美ら海水族館行きの直行バスの実証運行を開始。
- これまで、美浜エリアから本島北部の主要観光地へ移動するには名護市内で路線バスの乗り換えが必要であり、観光客にとってハードルが高いものであったが、**本実証バスの運行により、乗り換えなしで最短での移動が可能となった。**
- 令和8年3月31日（実証212日目）までで**3,361名（15.9名／日）**が利用しており、方面別の内訳は**北谷発が1,776名（7.2名／便）、北部（沖縄美ら海水族館、ジャングリア沖縄）発が1,585名（6.5名／便）**となっている。
- なお、本バスは令和8年4月以降も継続して運行する予定である。



北谷ゲートウェイ1番のりばでの乗降の様子

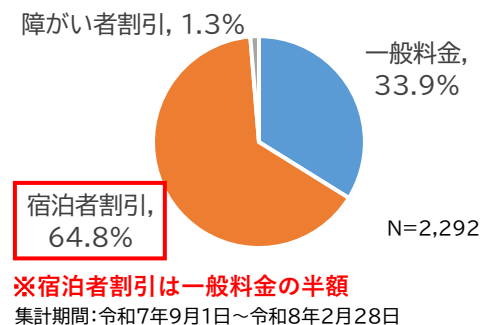
【運行概要】

名称	北谷アドベンチャーハイウェイバス
運行期間	令和7年9月1日～ ※令和8年4月以降も継続運行予定
運行区間 (停車バス停)	①北谷ゲートウェイ ②ラ・ジェント・ホテル沖縄北谷／ココシャスモンパ ③ヒルトン沖縄北谷リゾート ④レクー沖縄北谷スパ＆リゾート ⑤ジャングリア沖縄 ⑥沖縄美ら海水族館
運賃	大人2,400円、小人1,200円 ※美浜エリアの対象ホテル宿泊者は半額 ※障がい者割引あり（本人および介助者1名まで半額）

【利用実績】

	北谷発	北部発	合計
総数 (212日間)	1,776名	1,585名	3,361名
日別乗車人数	8.4名	7.5名	15.9名
便別乗車人数	7.2名	6.5名	6.9名

北谷アドベンチャーハイウェイバスチケット購入区分 (販売実績より)



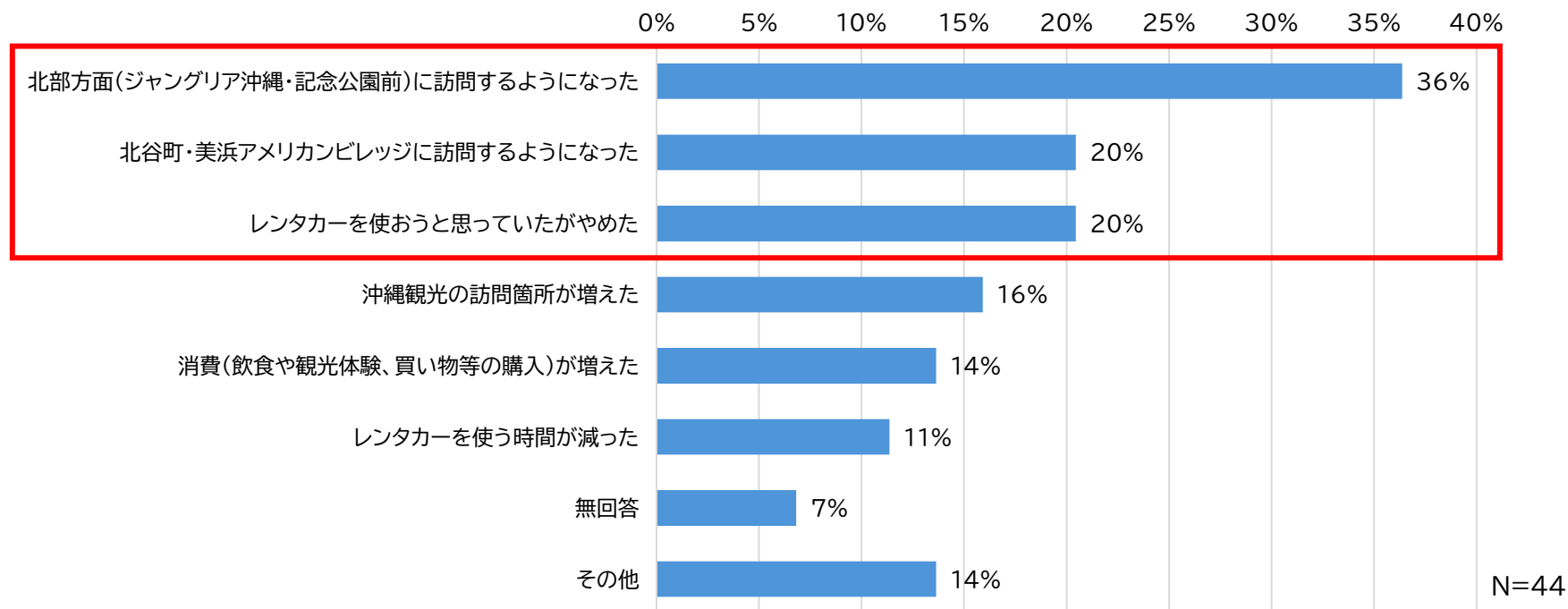
北谷アドベンチャーハイウェイバス月別乗車人数(便あたり)



2) 北部（ジャングリア沖縄、沖縄美ら海水族館）路線 2/2

- 北谷アドベンチャーハイウェイバス利用者へのアンケートでは、**回答者の36%（16人）**が「**北部方面（ジャングリア沖縄・記念公園前）に訪問するようになった**」と回答しており、次いで**20%（9人）**が「**北谷町・美浜アメリカンビレッジに訪問するようになった**」、**「レンタカーを使おうと思っていたがやめた**」と回答していることから、公共交通を利用した観光促進に寄与していることが分かった。

北谷アドベンチャーハイウェイバスにより観光プランが変更したか教えてください（複数回答可）



出典:沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課 令和6年度観光2次交通結節点機能強化事業(北谷町)
「沖縄県・北谷町の観光・交通の利便性向上に向けたアンケート(令和7年度実施)」より引用

集計期間:令和7年9月1日～令和8年3月23日

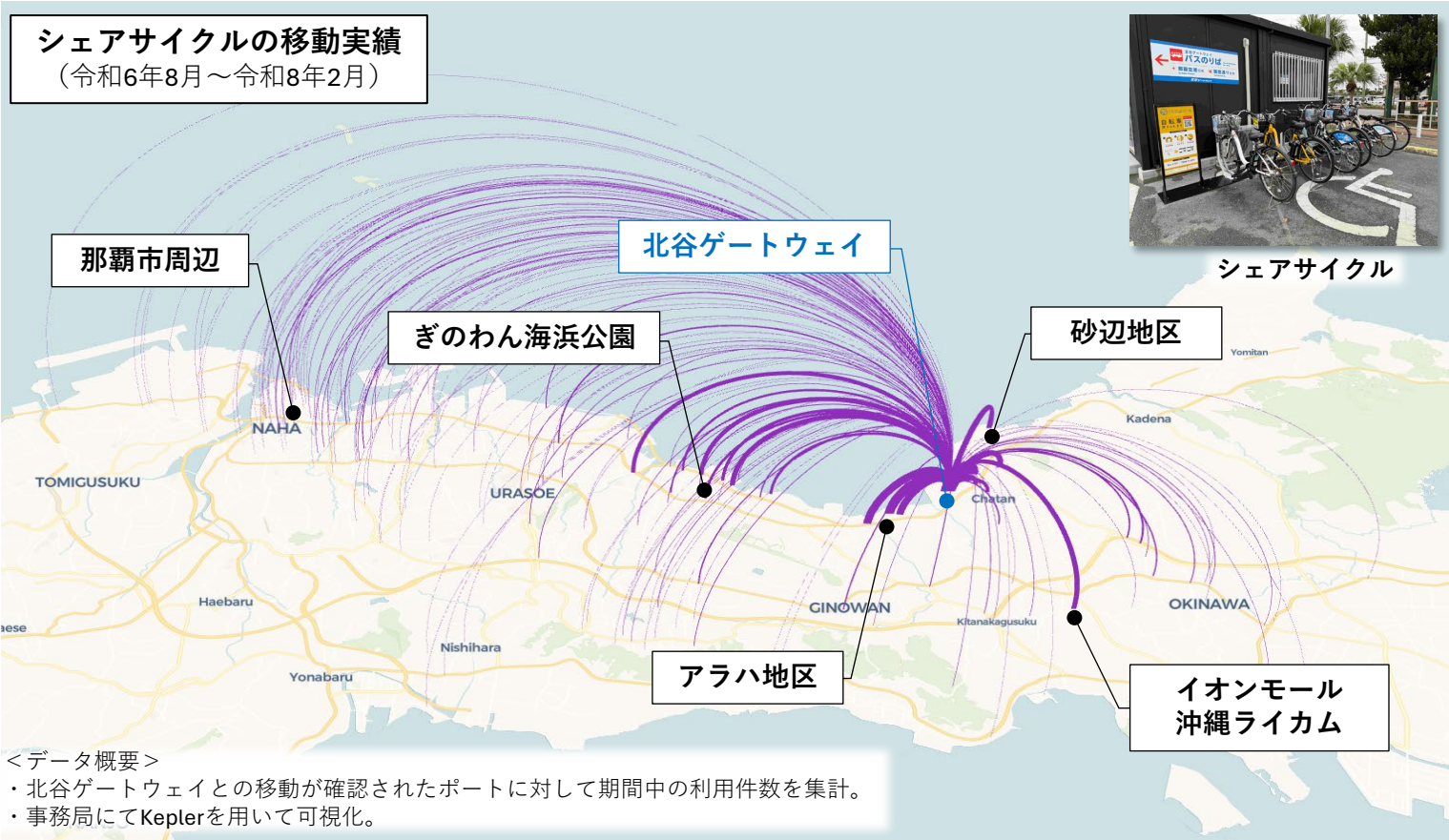
(2) 多様な交通手段の確保による利便性向上

1) シェアサイクル

- 令和6年8月23日より、CYCYのシェアサイクルを6台分設置している。
- 毎月の利用実績より、**約319件／月（令和6年8月を除く）の利用**があり、那覇エリアからバスで北谷ゲートウェイを訪れた後のラストワンマイルや、美浜エリア滞在者の周辺散策など、多くの方に利用されていることが分かる。
- バスで北谷ゲートウェイ到着後に、**周辺散策として利用していると思われる利用（北谷ゲートウェイ貸出・返却）や、沖縄市、宜野湾市、浦添市、那覇市など、比較的広範囲における移動実績が毎月確認**されている。

< 月別利用件数 >

		利用件数
令和6年	8月	88件
	9月	228件
	10月	310件
	11月	310件
	12月	249件
令和7年	1月	238件
	2月	359件
	3月	312件
	4月	312件
	5月	251件
	6月	327件
	7月	288件
	8月	322件
	9月	356件
	10月	321件
	11月	397件
	12月	298件
令和8年	1月	304件
	2月	538件
	3月	350件



2) カーシェア（タイムズ・トヨタ）

- 令和6年12月27日よりタイムズカーシェア、令和7年7月25日よりトヨタカーシェアを各1台ずつ設置している。
- 2社併せて**19件／月の利用**があり、北谷ゲートウェイまでバスで来た観光客が、その先の移動手段として利用している状況が確認できている。
- また、**移動実績からは公共交通機関での移動が困難な地域へ移動していることも把握**できている。

<月別利用件数>

年	令和7年												令和8年		
月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2社合計	17件	24件	15件	17件	8件	21件	28件	16件	24件	18件	15件	16件	10件	29件	22件



タイムズカーシェア



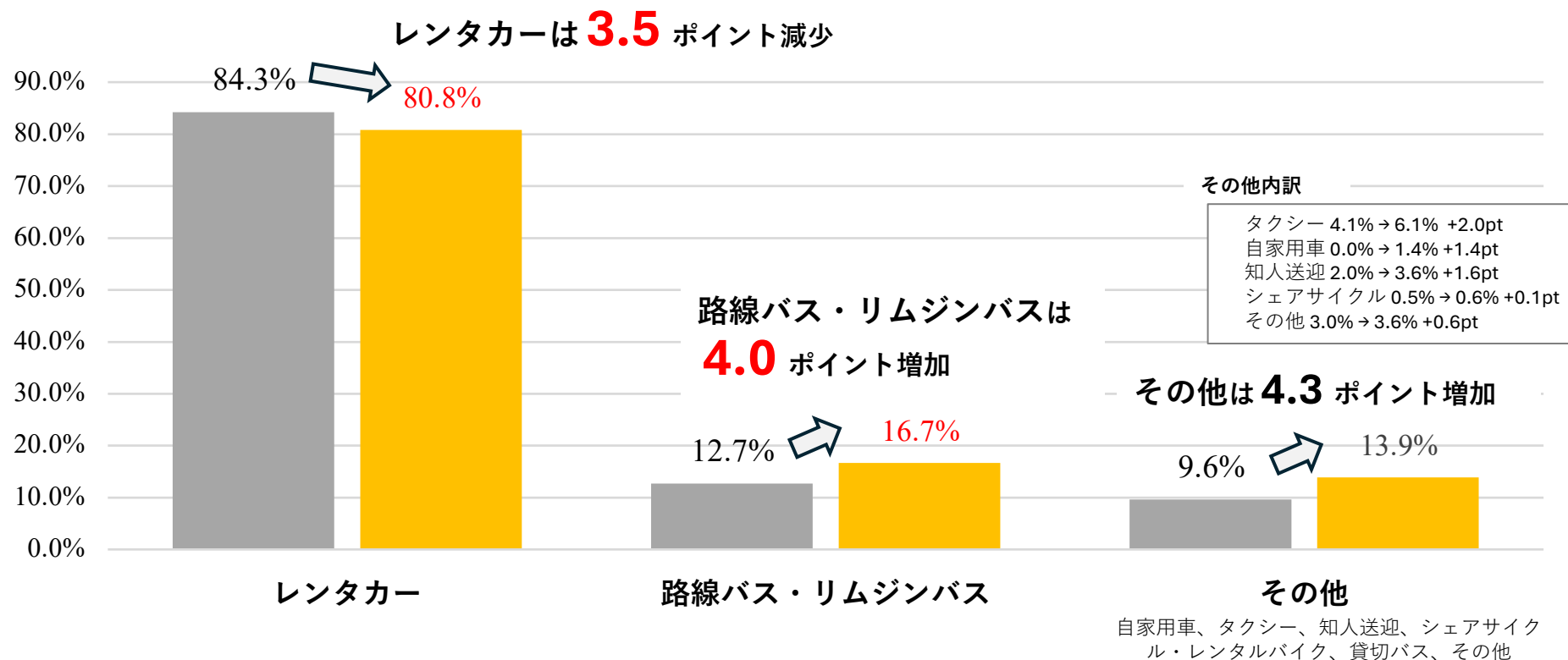
トヨタカーシェア

(3) 公共交通の利用促進

1) 公共交通の利用促進

- 美浜アメリカンビレッジに宿泊した方のうち、国内県外客を対象としたアンケート調査結果より、本実証前後の美浜アメリカンビレッジの行き・帰りに利用した交通手段の分担率を確認した。
- アンケートの結果、レンタカーの利用は84.3%から80.8%へ3.5ポイント低下し、路線バスの利用は12.7%から16.7%へと4.0ポイント増加した。

北谷ゲートウェイ実証前後の移動手段の変化



■ 実証前 令和5年度 国内県外 宿泊施設受取 N=197

■ 実証後 令和7年度 国内県外 宿泊施設受取 N=360

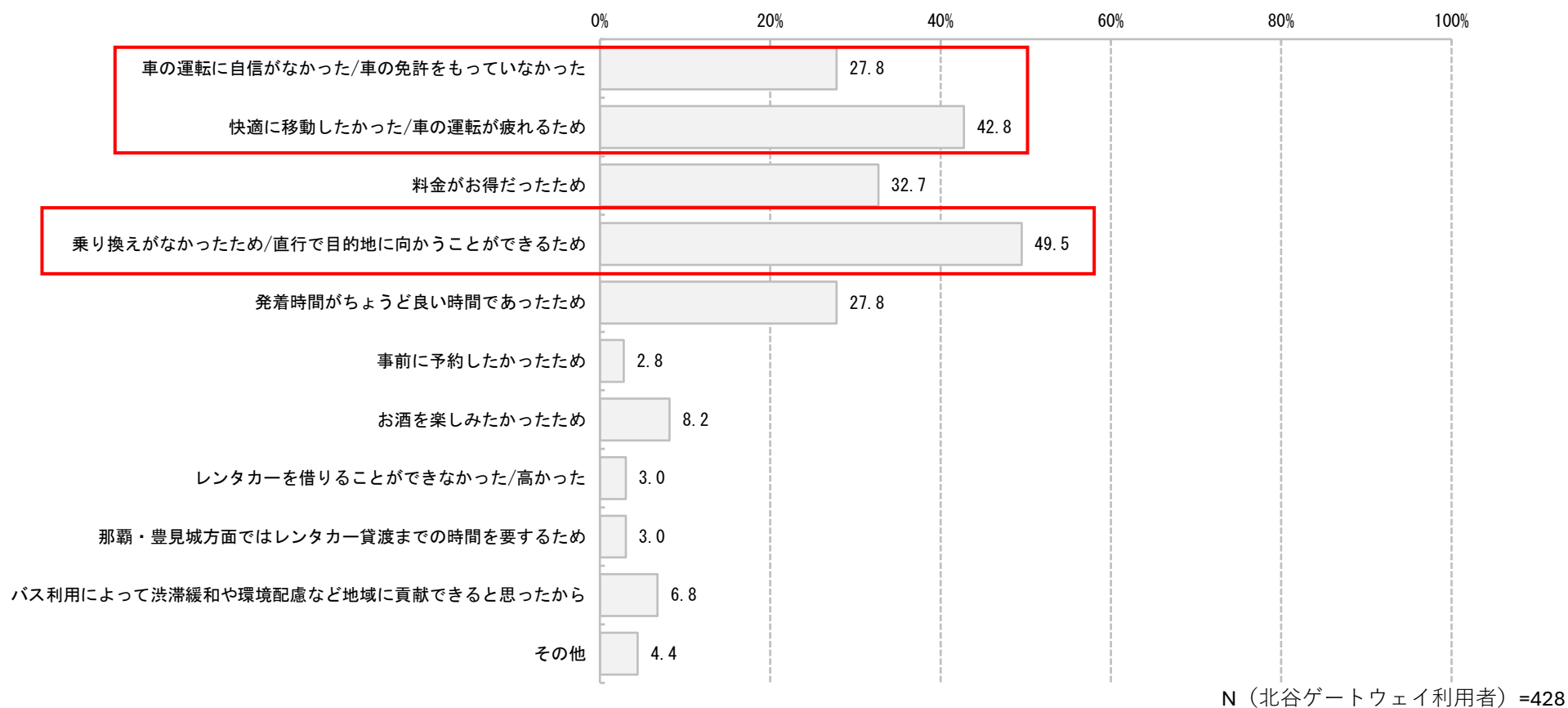
出典:【令和5年度】沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課 令和5年度観光2次交通結節点機能強化事業(事前準備) 「美浜アメリカンビレッジエリアの移動の利便性向上に向けたアンケート」(令和6年3月-4月調査実施)より引用
【令和6年度】沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課 令和6年度観光2次交通結節点機能強化事業(北谷町) 「沖縄県・北谷町の観光・交通の利便性向上に向けたアンケート」(令和7年12月-令和8年1月調査実施)より引用

(4) 観光客の満足度向上

1) 北谷ゲートウェイ発着の路線バス・リムジンバスにて移動した理由

- 北谷ゲートウェイ発着の路線バス・リムジンバスで移動した方の理由では、「乗り換えがなかったため/直行で目的地に向かうことができるため」が最も多く49.5%、次いで、「快適に移動したかった/車の運転が疲れるため」が42.8%であった。
- この他、「車の運転に自信がなかった/車の免許をもっていなかった」が27.8%であった。

路線バス・リムジンバスで移動した理由（複数回答）

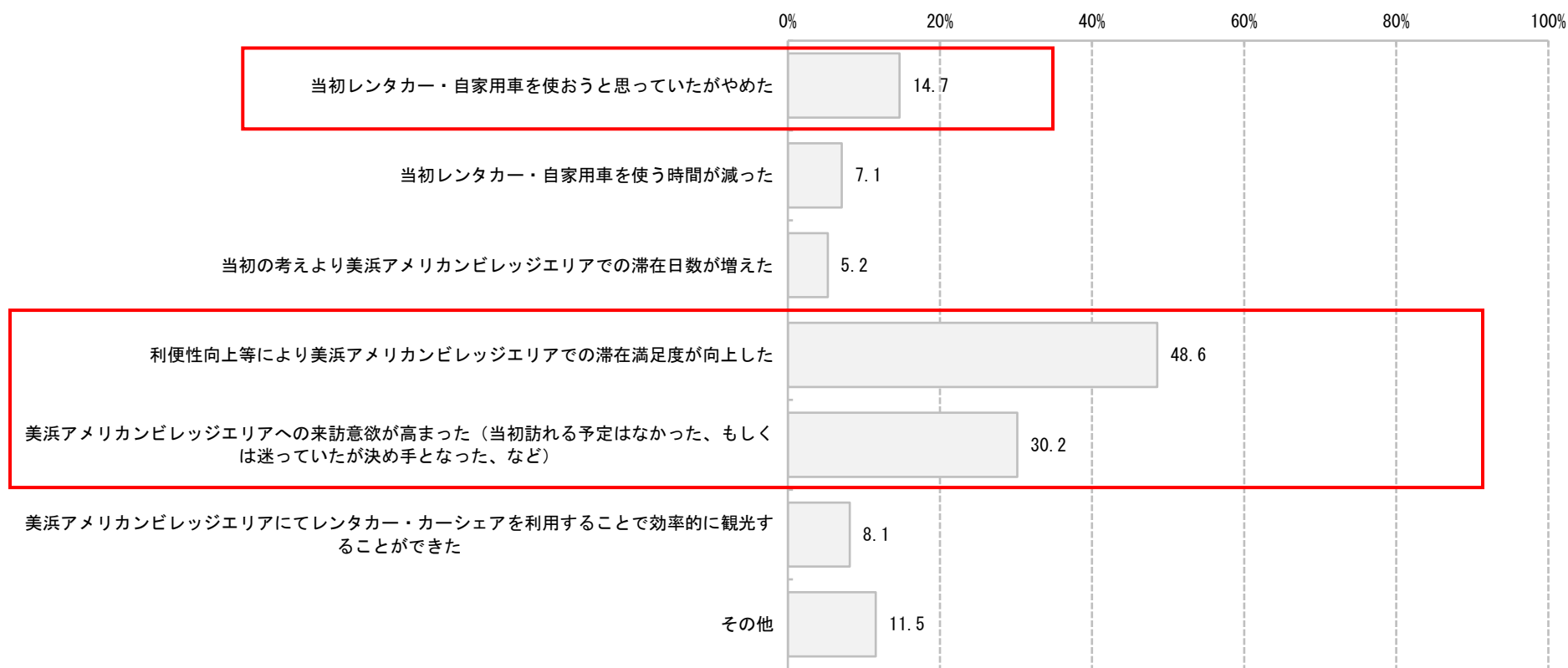


(4) 観光客の満足度向上

2) 北谷ゲートウェイ及び北谷ゲートウェイ発着のバスを利用したことによる移動手段や観光プランの変化

- 北谷ゲートウェイ発着の路線バス・リムジンバスで移動した方の観光行動の変化については、「利便性向上等により美浜アメリカンビレッジでの滞在満足度が向上した」が最も多く48.6%、次いで、「美浜アメリカンビレッジへの来訪意欲が高まった」が30.2%、「当初レンタカー・自家用車を使おうと思っていたがやめた」が14.7%であった。

北谷ゲートウェイ発着のバスを利用したことによる移動手段や観光プランの変化（複数回答）



N（北谷アドベンチャーハイウェイバス利用者を除く北谷ゲートウェイ利用者）=381

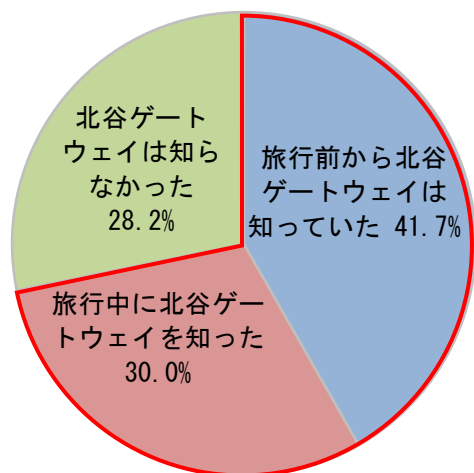
3. 本事業の課題

(1) 北谷ゲートウェイの周知強化

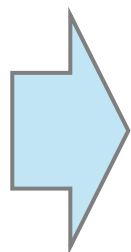
1) 北谷ゲートウェイ利用者の北谷ゲートウェイの認知度

- 認知度について、「旅行前から北谷ゲートウェイは知っていた」は41.7%、「旅行中に北谷ゲートウェイを知った」は30.0%であった。
- 北谷ゲートウェイを知っていた方のうち、きっかけでは、「WEBでのキーワード検索」が最も多く41.3%、次いで「Google Mapsや乗り換え案内アプリ」が25.3%であった。

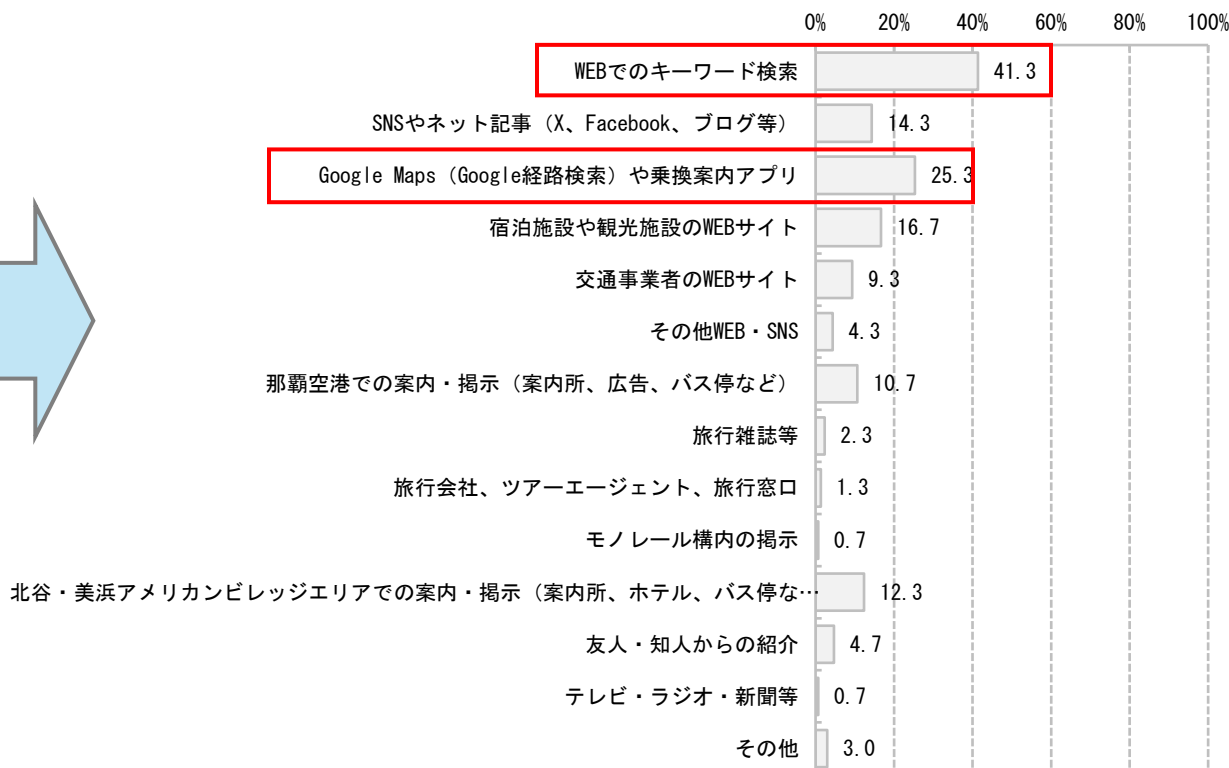
北谷ゲートウェイの認知度



N（北谷ゲートウェイ利用者）=436



北谷ゲートウェイを知ったきっかけ（知っていた方のみ）



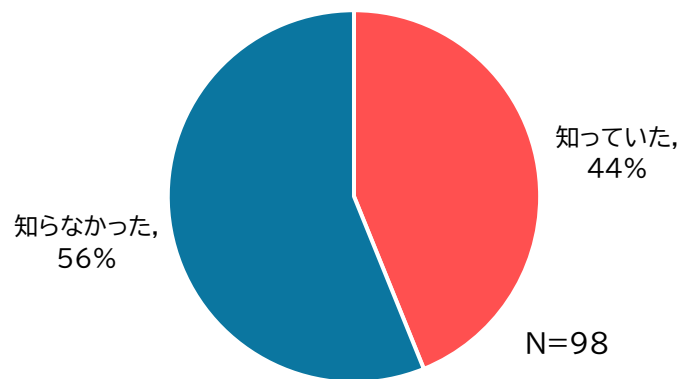
N（北谷ゲートウェイ利用者のうち北谷ゲートウェイを知っていた・知った方）=300

出典：沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課 令和6年度観光2次交通結節点機能強化事業（北谷町）
「沖縄県・北谷町の観光・交通の利便性向上に向けたアンケート（令和7年度実施）」より引用

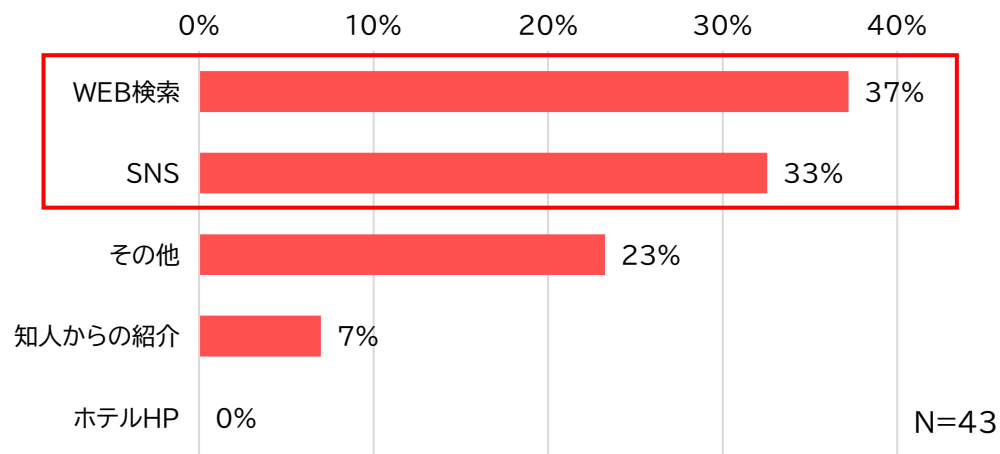
2) 県民の認知度

- 北谷ゲートウェイを発着するバスツアーの参加者アンケートからは、沖縄県内在住（N=98人）の方のうち56%が「北谷ゲートウェイを知らなかった」と回答しており、**県民への周知が課題であることが確認**できた。
- 北谷ゲートウェイを知ったきっかけについて、「北谷ゲートウェイを知っている」と回答した44%の方へ聞いたところ、「**WEB検索**」が最も多く37%、次いで「**SNS**」が33%となっていることから、**認知度向上に効果的なWEB、SNS媒体での周知を実施していく必要がある**。

北谷ゲートウェイを知っていたか



北谷ゲートウェイを知ったきっかけ



出典: 沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課 令和6年度観光2次交通結節点機能強化事業(北谷町) 「北谷ゲートウェイ発着バスツアー参加者へのアンケート(令和7年度実施)」より引用

(2) 主要観光地との接続強化

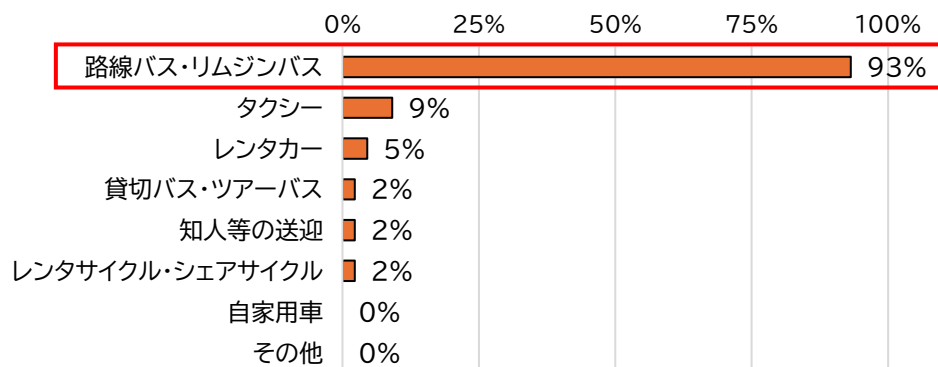
- 令和5年度に実施したアンケート結果を参考に、**令和6年度は国際通りとの接続（東京バスTK05）、令和7年度は沖縄県実証運行として沖縄美ら海水族館、ジャングリア沖縄（当時開業前のため上位6か所には挙がっていない）との接続強化**に取り組んできた。
- **北谷アドベンチャーハイウェイバス利用者へのアンケートからは、利用者の93%が路線バス・リムジンバスを利用して美浜エリアを訪れており、89%が帰りも路線バス・リムジンバスを利用していることが分かった。**「空港・那覇－北谷ゲートウェイ－北部の主要観光地」を公共交通を活用して移動しており、北谷アドベンチャーハイウェイバスの運行は、観光客の行動変容の一助となっていると推測する。
- なお、首里城については正殿完成（令和8年10月）による需要増加を鑑み、令和8年度の実証運行を視野に協議を進める。

美浜エリア訪問**前**の立ち寄り地（N=160） ※上位6か所

立ち寄り地	割合
国際通り	21.3%
沖縄美ら海水族館	9.4%
首里城	6.3%
瀬長島	5.6%
真栄田岬	5.0%
古宇利島	5.0%

- ➡ R6年度運行
➡ R7年度運行
➡ R8年度運行予定

北谷アドベンチャーハイウェイバス利用者の
美浜アメリカンビレッジエリアに来るまでの移動手段（N=44）

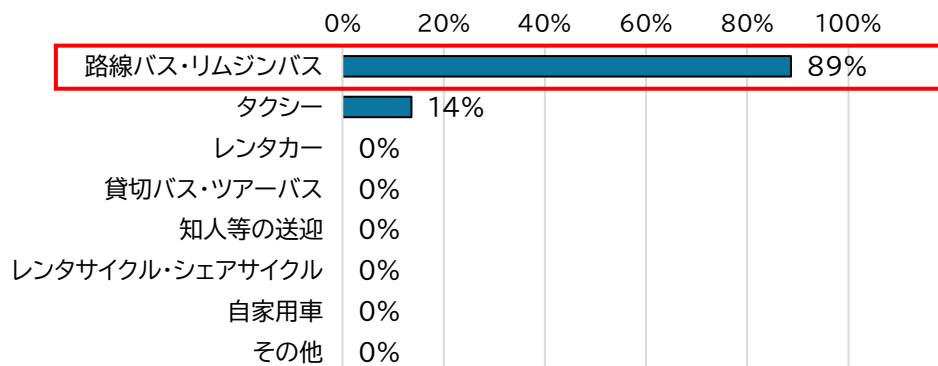


美浜エリア訪問**後**の立ち寄り地（N=187） ※上位6か所

立ち寄り地	割合
国際通り	24.1%
沖縄美ら海水族館	18.2%
首里城	6.4%
古宇利島	5.3%
真栄田岬	3.7%
万座毛	3.7%

- ➡ R6年度運行
➡ R7年度運行
➡ R8年度運行予定

北谷アドベンチャーハイウェイバス利用者の
美浜アメリカンビレッジエリアから帰りの移動手段（N=44）



(3) 実証事業実施に伴う美浜駐車場への影響

- ◆ 北谷ゲートウェイの設置に伴い、美浜駐車場の駐車可能台数は1,463台から1,218台へと245台減少している。
- ◆ 特に、利用の多い土日については、混雑・満車近くになる状況が北谷ゲートウェイ設置後に大きく増加しており、駐車場利用者の利便性や利用満足度の低下が懸念される。
- ◆ また、混雑時には、他の駐車場を探す車両による周辺道路の混雑・渋滞の発生も確認された。このような課題は、北谷ゲートウェイ設置前から散見されており、こうした課題がさらに顕著となっていることが懸念される。
- ◆ 美浜エリアの宿泊者（県内在住者）に対するアンケートでは、「美浜エリアの観光・移動の利便性向上のために重要と考えられる取組」について、半数近くが「駐車場容量不足等によるうろつき渋滞の削減やエリアの発展に向けた駐車場機能拡充」と回答しており、重要な課題として認識していることが確認された。また、駐車場の容量拡大については、以前より要望がある状況となっている。
- ◆ このため、事業実施に伴う影響を把握するための各種調査を通じて、引き続き状況を注視するとともに、観光2次交通結節点の設置場所については、効果検証を進めながら、適切に見極めていく必要がある。

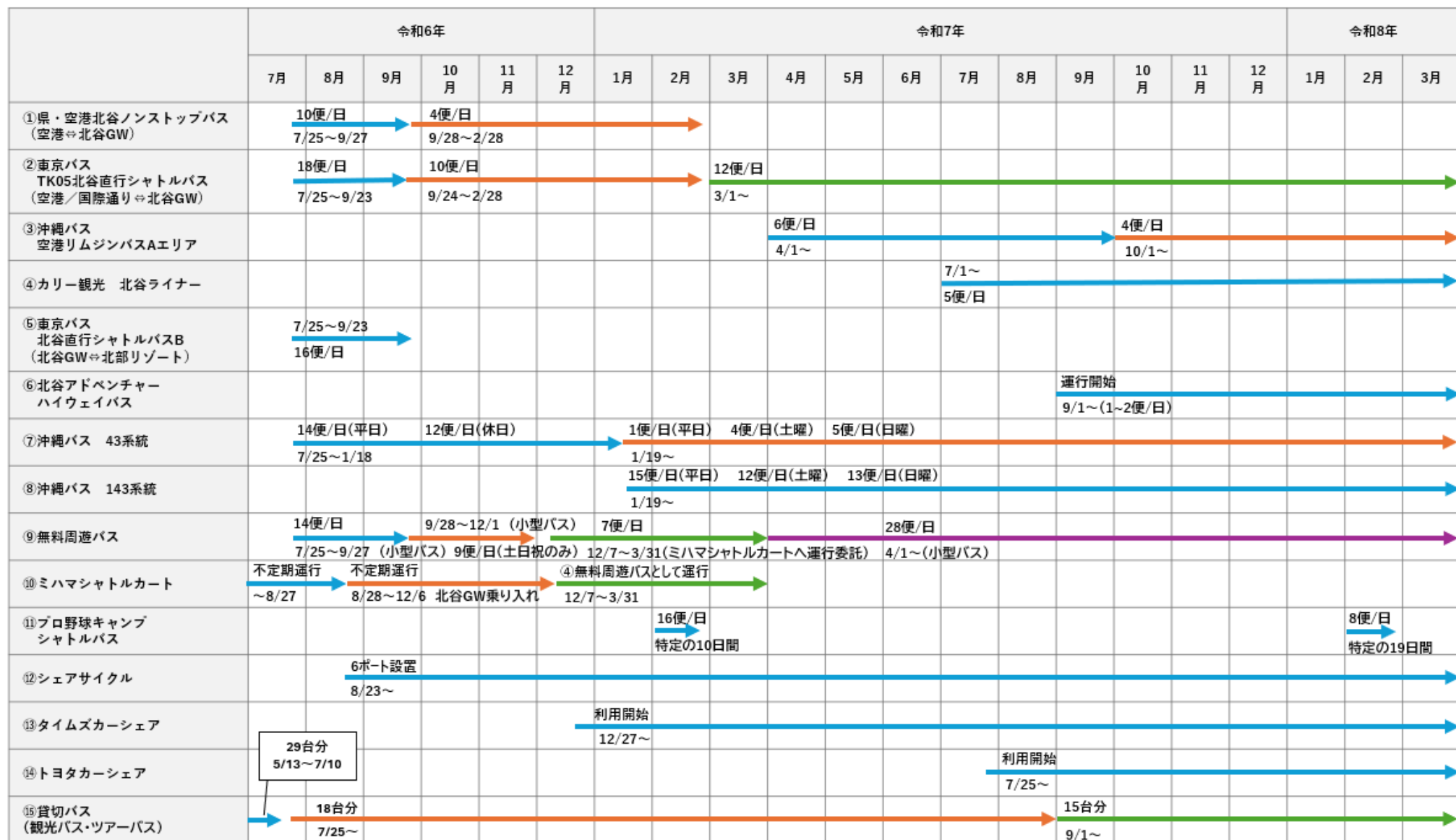
【北谷ゲートウェイ設置前後の美浜駐車場の土日の混雑・満車状況】



< 美浜公共駐車場混雑の様子 >

4. 北谷ゲートウェイの利用実績（令和6年7月25日～令和8年3月31日）

（1）各種モビリティ・サービスの状況



(2) 各モビリティ・サービスの利用実績

◆ 令和6年7月から令和8年3月末までの、各モビリティ・サービスの利用者数を以下に示す。

◆ 本実証期間の総利用者数は754,101名となった。

総利用者数

754,101名

[カーシェア以外:名、カーシェア:件]

	令和6年						令和7年												令和8年			合計
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
路線バス ※1	605	3,848	4,287	1,477	1,745	2,338	2,168	3,358	3,603	3,568	6,134	5,835	8,610	9,348	9,980	8,740	8,401	9,543	9,319	11,667	12,467	127,041
路線バス以外	7,183	27,487	26,734	39,240	51,620	38,458	35,987	44,251	30,702	37,754	40,213	27,595	25,336	28,142	26,485	35,216	38,056	21,257	21,370	2,851	21,123	627,060
無料周遊バス	53	384	334	45	65	395	458	321	478	550	714	615	1,226	1,008	815	799	585	945	1,216	1,405	945	13,356
バスツアー	—	—	—	—	—	—	—	635	—	—	—	—	—	—	67	—	—	—	29	879	20	1,630
貸切バス ※2	7,130	27,001	26,129	38,875	51,245	37,814	35,274	42,912	29,897	36,875	39,240	26,632	23,794	26,796	25,223	34,078	37,059	19,998	19,811	—	19,786	605,569
その他モビリティ ※3	0	102	271	320	310	249	255	383	327	329	259	348	316	338	380	339	412	314	314	567	372	6,505
合計	7,788	31,335	31,021	40,717	53,365	40,796	38,155	47,609	34,305	41,322	46,347	33,430	33,946	37,490	36,465	43,956	46,457	30,800	30,689	14,518	33,590	754,101

※1「路線バス」には以下のバスが含まれる。

- ① 県・空港北谷ノンストップバス（空港⇄北谷GW）：令和6年7月25日～令和7年2月28日
- ② 東京バス・TK05北谷直行シャトルバスA系統（空港／国際通り⇄北谷GW）：令和6年7月25日～ ※令和8年3月時点で運行継続中
- ③ 沖縄バス・空港リムジンバスAエリア（空港⇄北谷GW／美浜エリアホテル）：令和7年4月1日～ ※令和8年3月時点で運行継続中
- ④ カリー観光・北谷ライナー（空港⇄北谷GW）：令和7年7月1日～ ※令和8年3月時点で運行継続中
- ⑤ 東京バス・TK05北谷直行シャトルバスA系統（空港／国際通り⇄北谷GW）：令和6年7月25日～令和6年9月27日
- ⑥ 県・北谷アドベンチャーハイウェイバス（北谷GW⇄ジャングリア沖縄／記念公園前）：令和7年9月1日～ ※令和8年3月時点で運行継続中

※2「貸切バス」は令和8年1月29日～3月9日はシステムの不具合によりデータが欠損。

※3「その他モビリティ」には以下のモビリティが含まれる。

- ① シェアサイクル（CYCY）：令和6年8月23日～ ※令和8年3月時点で設置継続中
- ② タイムズカーシェア：令和6年12月27日～ ※令和8年3月時点で設置継続中
- ③ トヨタカーシェア：令和7年7月25日～ ※令和8年3月時点で設置継続中
- ④ ミハマシャトルカート：令和6年8月28日～令和6年10月31日
※令和6年10月21日～31日の期間は金曜日のみ運行